

資格ブーム



幸前成隆

資格ブームが続いている。

企業が社員に資格取得を奨励し、学生が就職に有利と考え、女性の社会進出が進んでいる。受験産業の新規参入、参考書の新規発売も、後を絶たない。連日、新聞に資格取得関係の広告がのり、書店の受験コーナーが拡がっている。各種試験の申込みも、着実に伸びている。

☆

中でも、宅建試験の人気の高い。昨年は、ついに申込者四十二万人。「とまらない宅建フィーバー、受験がイベント」と評されるほどである。女性、ヤング、他業種が増え、裾野が広がっている。不動産は、老若男女すべてに関心があ

り、他に比べて取りつきやすいのであろう。

☆

しかし、人気の高いのも痛しかゆし。毎年予想外の申込者で、会場確保に慌てさせられている。

ただでさえ、十月は、学内、学外の利用の多い時期。加えて、申込者が確定するお盆の前後は、学校関係者がお休み。会場が定まらないと、受験票が送れない。暑い夏が、ますます暑くなる。しかも、準備万端整えても、ふたを開けると、欠席者が多い。

反面、多めに確保しておいて、キャンセルすると、以後借り辛くなる。予測が立たないのは、泣かされる。

☆

今年は、不動産ブームが下火。資格ブームは相変わらず。今年の申込者がどうなるか。関係者にとっては、大変気になる今日この頃である。

(常務理事)

平成三年度宅地建物取引 主任者資格試験について

平成三年度の宅地建物取引主任者資格試験については、去る五月十七日(金)公告いたしました。左記のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

○試験案内配付

七月八日(月)～八月二日(金)

○受験申込受付

七月二十九日(月)～八月二日(金)

○試験日

十月二十日(日)午後一時～午後三時

○合格発表

十二月四日(水)

○受験手数料

五、〇〇〇円